



愛知県板金工業組合員会
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

愛知県板金工業組合は7月25日(火)午後3時より組合事務所にて総代会後はじめての理事会を開催した。当日は梅雨の時期の貴重な晴れの天気にもかかわらず、殆どの関係役員が出席された。

まず齋藤理事長が挨拶で「各委員会は順調にそれぞれの活動を進めており、愛知県板の重点事業である保証制度・県板共済・ファイナンスチール普及を更に推進していく。組合員の皆さんには、暑さが厳しくなる折、安全第一を心がけていただきたい。」と述べ、議事に入った。

1 あいち熟練技能士OB人材バンク登録制度について

これについて愛知県産業労働部人材育成室長の伊藤氏と同主査の山口氏が来所され説明を受けた。これは愛知県が新たに立ち上げる制度で、退職した熟練技能士に

(火)午後3時より組合事務所にて総代会後はじめての理事会を開催した。当日は梅雨の時期の貴重な晴れの天気にもかかわらず、殆どの関係役員が出席された。

2 日板協指定商品「セメダイン」 コーティング材について

登録をしてもらい、技能指導を希望する企業・団体に紹介するといふものである。

3 各委員会の活動方針について

各委員長から次のように報告された。

【総務厚生委員会】

新しい県板のマークの入った小旗を作ることが決まった。ブロッケや支部でも希望が有れば一緒に注文するので申し込んでいただきたい。

【広報委員会】

機関紙「愛板」の201号から400号を集大成した「40年の歩み」はまだ在庫があるので7千円でお分けします。

【技術委員会】

技能検定実技試験を7月16日に実施し、一級に20名、二級に14名が受験した。この合格証伝達式を12月17日に行う。

個別となつた防火認定をまとめ発表する。

10月29日に予定したダクトに関する講習会は延期する。

仕事上の失敗、合理化できたなどの事例集を作りたいので教えてほしい。

関する講習会は延期する。

仕事上の失敗、合理化できたなどの事例集を作りたいので教えてほしい。

9月10・11日にあすなろ研究会が開かれ、ここで技能競技大会の課題が発表される。この講習会を正に取り組んでいる。

【経営研究委員会】

産業廃棄物運搬車両表示スッカーチの購入を斡旋する。

【保証委員会】

来年の講習会に向けて規約の改正に取り組んでいる。

開くに当たり、青年部未結成の支部にも案内を出すので、支部長さんはご配慮願いたい。

9月10・11日にあすなろ研究会が開かれ、ここで技能競技大会の課題が発表される。この講習会を正に取り組んでいる。

【青年部】

9月10・11日にあすなろ研究会が開かれ、ここで技能競技大会の課題が発表される。この講習会を正に取り組んでいる。

また表彰祝金についての規定が今まで無かつたので、内規として取決め案が提案され承認された。これは18年8月1日より施行される。

5 石綿対策用「防じんマスク」の販売斡旋について

石綿特別教育講習を受講された組合員の多くの方から「防じんマスク」の購入を斡旋してほしいとの要望があり、取扱いメーカーと交渉した結果、値打ちに購入できることになった。については、各支部にて注文を取りまとめ9月15日までに組合まで申し込みをすることが決まった。

4 慶弔及び見舞いに関する規約の一部改正について

これらの条項について現状に沿わない箇所があるので改正案が示され説明された結果、異議なく了承された。この改正案は次回の総代会の議案として上程される。

正に取り組んでいる。

6 愛知県板金技能士会世話人の増強について

昨年の「技能プラザ」の反省の中、体験コーナーが混雑する時は世話人の数が足らなかつた事が挙げられる。そこで次の支部より増員することが決められた。

東北、中川港、犬山、碧南、豊田、知多の6支部

又、技能士会未結成の支部には会を立ち上げるよう要望が出された。

7 「団体生産物賠償責任保険」加入促進について

6月末時点での加入件数は84件であり、これは保証制度再講習会



▶ 挨拶する齋藤理事長

▶ 理事会風景

(一頁よりつづき)

参加者の44%にすぎない。申込みを忘れたり躊躇している組合員もいるのではないかと推測される。この保険は何時からでも加入できるので、今後とも加入促進に努めるよう要望された。

8 基幹技能者講習会受講状況について

今年度も中板協主催でこの講習会が開催される予定であり、先月支部を通じて受講希望者を募ったところ7名しか申込みがなかった。中板協の他の県板でも同様に少なく、予定した秋の開催は延期し、10月の技能検定合格発表を待って再度募集を行い、来年2月に実施予定であることが報告された。現在までの愛知県板の既受講者数は65名である。

9 県板共済加入促進について

前年10月時点において県板全体での加入率は46・4%に留まり、ブロック別の加入率では大きな差がある。公平の観点からも50%以上となるように要請された。ブロック別の加入率は次のようである。

| | | |
|---------|----|----|
| 名古屋ブロック | 36 | 7% |
| 尾張ブロック | 40 | 3% |
| 西三ブロック | 61 | 0% |
| 知多ブロック | 70 | 2% |
| 東三ブロック | 7 | 8% |



10 産業廃棄物運搬に伴う書面表示について

平成17年4月1日から、産業廃棄物を運搬する車両の表示及び書面の備え付け(携帯)が必要となつた。我々が建築現場から自社工場まで廃材を積んで戻る時も、これが適用される。そこで、表示ステッカーの斡旋を経営研究委員会が担当することに決められた。

その他

ファインスチールPR用の封筒を県板で作成したので、各地区で行われる普及活動等には無償で提供できる。

以上で議事を終了し、相談役の平野氏が挨拶された。最後に閉会の言葉を高柳副理事長が述べたが、その中で「コンプライアンス」という言葉の観点からしても「防火認定」を受けた材料であるかどうか確認することは板金業者として絶対必要である、との趣旨を述べた。

前年10月時点において県板全体での加入率は46・4%に留まり、ブロック別の加入率では大きな差がある。公平の観点からも50%以上となるように要請された。ブロック別の加入率は次のようである。



宇野(岡崎支部)

平成18年度技能検定実技試験実施

建築板金内外装板金作業

愛知県板金工業組合は技能委員会のもと、7月16日(日)に岡崎地域職業訓練センターにおいて、18年度技能検定実技試験(建築板金内外装板金作業)が実施され、一級

20名(欠席2名)二級14名(欠席3名)が例年ない薄曇で少し蒸し暑いなか受験した。

受験者は、午前9時からの受付を済ませると背中に受験番号を付け、所定の場所に道具を並べ道具の検査を受けた。

採点は翌17日に検定委員と補佐員が慎重に測定した。尚、学科試験は9月3日に実施され、合格発表が10月にある。

分で展開図が全員描けた。

午後になると受験者の熱気と候のせいで蒸し暑さが増し、二級の終了間近になると雨が降り始めた。作品は、一二級とも打ち切り時間内に全員が提出し実技試験が終了した。

試験開始に先立つて、加納技能委員長と齋藤理事長より挨拶があり、また今井検定委員から注意事項の説明がされた。一級には、高さに当日発表の数値があり中立の立場である検定委員の鶴見典行氏(愛知県立名古屋高等技術専門校講師)より発表された。

試験時間は一級が標準時間四時間三十分、二級は標準時間四時間で共に三十分の打ち切り延長時間がある。

午前10時、厳正なる監視のもと試験が始まり、30分を過ぎると展開図を描けた受験者がいて、最終的に55

知多支部

愛の献血活動



岡戸(知多支部)

梅雨の晴れ間の7月13日(木)午後1時から武豊町保健センターにて献血活動を実施した。当日は問屋様、知多支部青年部員の方々にも協力頂き参加人数は26名であった。200ml献血を5名、400ml献血を17名が献血に協力できた。毎年の恒例事業であり参加者の顔ぶれもほぼ同じで慣れたものである。

献血後、会場は日頃の仕事の話や情報交換の場に変わり、ジュースを飲みながらひと時を過した。今後もこの愛の献血活動を末永く実施していきたいものである。

**中部板金工業組合協議会
青年部 第22回通常総代会**

中板協青年部の総代会が、7月9日(日)名古屋市中区の名古屋クラブウンホテルにおいて静岡県板青年部担当で開催された。

中板協青年部は石川・岐阜・静岡・富山・福井・三重・愛知の七県で構成され、代議員は各県5名の35名が登録されている。

午前11時30分からの受付を済ませ開会までの時間 協賛企業の展示コーナーを見て回った。今年は午後12時30分より総代会開催に先立ち、協賛企業の商品説明が行なわれた。

休憩後の午後1時40分より総代会は開会され、まず部長の永井紀久氏(石川県)が挨拶した。次に来賓として竹野茂氏(中板協会長・石川県板理事長)、尾崎昌行氏(全板連青年部長)、宮崎誠氏(静岡県議長)、石川県書記(岐阜県)が選出され議案審議に入つた。17年度事業報告並びに決算、18年度事業計画(案)並びに予算(案)が承認された。その他の審議事項で賦課金の値上



▶ 総代会風景

**技研厨空委員会より発信
～その六～**

今回は、フードの中に取付ける部品についてお話しします。フードの柵に、G F・F Sなど記号があります。

G Fは、グリスフィルターです。

油脂回収率は96%以上

油脂捕捉率は80%以上 (クラコ資料)

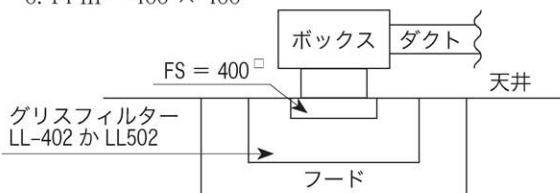
取り付ける大きさの目安は静圧=20Pa以下で設定すると良いでしょう。フライヤー器具の上には必要部品です。

次にF Sとは防火シャッターです。メーカー名はハイガード(クラコ)とも言います。設定温度は180°Cです。これ以上の温度になつたらヒューズが切れシャッターが閉じます。

開口部の大きさの設定ですが、フードの吸込み風速が5 m³/s以下で通過する断面積を割り出します。グリスフィルターの中に設置します。

$$\begin{aligned} \text{FS 断面積 } &= 40.5 = 60 \times 5 \times (A) \\ A &= 0.14 \text{ m}^2 \\ 0.14 \text{ m}^2 &= 400 \times 400 \end{aligned}$$

〈例〉



$$\begin{aligned} \text{フード} &= 1800 \times 750 \times 800 \text{mm} \\ \text{排気風量} &= 60 \times 0.5 \times (1.8 \times 0.75) \\ Q &= 40.5 \text{ m}^3/\text{min} \end{aligned}$$

7月22日(土)岡崎支部ボーリング大会が、日名北町の「岡崎グランドボール」で支部員や家族、従業員など37名で開催された。
平成に入つてから支部としてボーリング大会を開いていなかつたので、本当に久し振りの開催となつた。

ゲームは午後7時にスタートし女性、子供にはハンディを付け、

2ゲームのトータルピ�で順位を競った。

| 成績 | |
|-----|--------------------|
| 第一位 | 市石直樹 |
| 第二位 | 石嶺正人 |
| 第三位 | 山本直 311 312 318 |

宇野(岡崎支部)

争つた。
ゲーム終了後、表彰式を行い参加者全員が賞品を受け取り楽しい大会は終了した。

岡崎支部 ボーリング大会開催



▶ 参加者全員



▶象鼻山の前で記念撮影

山水画を求めて

津島支部 中国の旅

前号(四一七号)のつづき

翌朝、ホテルの用意した食事を取るが我々のグループだけが朝からビールを頼む。だが、なかなか通じない。天気は相変わらずの雨で、気分は憂鬱になるばかり。空港に入つてからも予定の9時を過ぎても飛行機が到着する気配が無い。結局、1時間半ほど遅れて到着し、入れ替わりで乗り込み、どんどん時間は遅れ

桂林空港に付くころには、昼を過ぎていた。予定では当日はメインの河下りであるのだが、現地のガイドと合流後、移動のバスの中でガイドと相談した結果、今後の予定を変更し、その日は桂林市内の観光にした。ここでも交通マナーの悪さに驚く。ガイドの説明では桂林市内には

桂林には三山二湖一河があり、その二湖は共に観光用に作られた人工湖だそうだ。その一つの畔に桂湖飯店が立っている。外観はお城のよう夜には緑にライトアップされ、きれいであった。一河はもちろ

ん河下りの行われる漓江である。

信号が11箇所しかなくその信号もほとんど守られていないそうだ。道路を平気でバイクや自転車が横切つてくる。移動のバスの運転手も慣れたものでクラクションを鳴らしながらうまくバイクや自転車をよけていく。日本人はまずここで運転できないだろう。ガイドに昨日の天気のことを見ねたが、昨日は小雨程度で今日の方が天気が悪いそうだ。どうも空港の拡張工事で滑走路が故障してしまい昨日は前面封鎖になつたらしい。ワールドカップで日本は負けるし、ついていない。

1時間ほど移動してまず昼食を市内の桂林大酒店で取つた。大酒店といつても飲み屋ではない。中国ではホテルを大酒店とか大飯店というようだ。しゃれたロビーを通り過ぎ2階の宴会場に入る。ここでも円卓で中央に回転卓が置かれていた。ビルで乾杯し無事に目的地に到着できることに感謝した。ここでも円卓で昼食後、昨日から着替えをしてい

ないので、宿泊予定の桂湖飯店ホテルに移動し、シャワーを浴びて着替えをして観光に戻つた。

桂林には三山二湖一河があり、その二湖は共に観光用に作られた人工湖だそうだ。その一つの畔に桂湖飯店が立っている。外観はお城のよう夜には緑にライトアップされ、きれいであった。一河はもちろ

次の目的地、芦笛公園の鍾乳洞を見学した。バスを降りると物売りが一斉に集まってきた。言う言葉は皆、「せんえん」で、断るとどんどん商品を付け足してくれる。大勢で詰め寄つてこられる怖いくらいだ。大勢に囲まれるとその中にスリがいるので、急いでバスに乗り込んだが、それでも諦めずに窓越しにみやげ物を差し出してくる。根気負けして貰う人もいた。しかし、あの量で千円なら安いくらいだろう。その後、市内に戻り象鼻山を見学する。ここは川面に突き出た岩山に穴が開き、まるでゾウのように見えることからそ

う呼ばれている。

猪飼(津島支部)

7月各支部の動き

次号へつづく

| | | | | | | | | | | |
|-----|-------------|------------|---------------|----------|----------------------|------|--------------------------|------------------------------|--------------|------------------------------|
| 21日 | ・会計報告及び県板報告 | 中川・港支部 | ・NZ会研修会について、他 | 名古屋板金連合会 | 28日「尾張名古屋の職人展」について打合 | 西尾支部 | 13日 愛の献血運動 (武豊保健センター) | 豊田支部 | 3日 第4回役員・班長会 | 9日・10日 研修旅行 (セキノ興産彦根工場見学) |
| 20日 | 定例会 | 熱田・南支部 | ・懇親会について、他 | 東北支部 | 12日 定例会 | 知立支部 | 11日 役員会 | 30日 青年部家族親睦会 ・50周年記念誌について | 14日 定例会 | 津島支部 |
| 21日 | 支部総会 | ・納涼親睦会について | 中村支部 | 18日 定例会 | ・新組合員紹介、他 | 碧南支部 | 15日 月例会 | ・県板報告 | 12日 定例会 | 5日 定例会 |
| 25日 | 定例会合 | ・ | 東三支部 | 26日 定例会 | ・ | 岡崎支部 | 22日 太子講 | ・ | 14日 定例会 | 12日 ゴルフコンペ |
| 20名 | 4名 | 9名 | 12名 | 9名 | 2名 | 碧南支部 | 21日 | 99セット | 6名 | 5名 |

編集後記

今年の梅雨は長い。しかもカラ

梅雨でなく本当に雨の日が多い。

7月19日は晴天になりセミが鳴き始めた。例年よりも数日遅いよう

に思ふ。



その翌日は又一日中雨である。現場に出ることが出来ず、倉庫のかたづけをすることにした。奥の片隅にほこりだらけになつたダンボール箱がたくさん有る。中身は子供たちの要らなくなつた教科書、教材、参考書、文房具である。資源ゴミで出せるように種類別に仕分けた。それにしてもすごい量である。使つた形跡の無いカセットテープ付の教材もたくさん有る。親戚からお古でもらつた物もあるだろうが、金額にすれば相当な額になると思う。モツタイナイ事である。涙を飲んでカセットテープを分解し、プラスチックと僅かな金属を分け、テープは燃えるゴミにした。

セミの声に戻るが、鳴き始めの2、3日後、再び聞いた。晴天でないので元気な声ではなかつた。セミは羽化して1週間位の命と聞く。彼らはチャンと繁殖行為に及ぶことが出来たのだろうか。オスセックAIかもしれないが、天命を全う出来なければ可哀相である。

高橋

七月二十八日(金) 晴れ
四一八号 編集会議
広報委員 七名出席
午後二時半開会 五時閉会